

日本棋院 院生研修の ご案内



院生ってなに？

院生とはプロの囲碁棋士を目指す子どもたちのことです。

市ヶ谷の東京本院、名古屋の中部総本部、大阪の関西総本部の3カ所で毎週、土・日に院生研修を行っていて、プロの棋士が師範を担当して院生の子どもたちを指導します。

どうすれば院生になれるの？

書類審査と試験碁があります。棋力は小学4年生でプロに五子が目安です。

院生採用試験を受けられるのは中学2年生の冬期までです。

どうすればプロになれるの？

プロになるにはいくつかのルートがあります。

1. **院生研修**で優秀な成績を収める（夏季採用・女流特別推薦、中部・関西採用、外国籍特別採用）
2. 棋士採用試験に合格する（冬期採用、女流特別棋士採用、中部・関西採用）
3. その他（英才特別採用推薦）

院生になると
チャンスが多い！

院生研修ってなにをしているの？

東京本院の場合、A・B・C・D・Eクラスに分かれて総当たりのリーグ戦を行っています。

毎月、成績上位者と下位者が入れ替わることで研鑽しています。

夏季採用は院生研修の総合成績1位が棋士として採用されます。

冬季採用試験や女流特別採用試験でも院生の序列が上位だと有利です。

また棋士が院生師範を務め、院生の盤上の技芸から棋士としての心構えまでを指導をします。



○東京本院院生クラス構成○ A～E

Aクラス 10名

↑ 3名 ↓

Bクラス 10名

↑ 3名 ↓

Cクラス 12名

↑ 4名 ↓

Dクラス 10名

↑ 3名 ↓

Eクラス 8名～

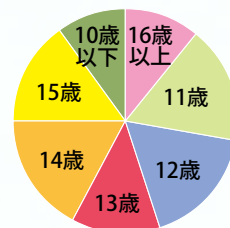
何歳ぐらいの子どもが院生研修に参加しているの？

10歳から15歳ぐらいの子どもが多いですが、大半は小学生の時に院生になります。

10歳以下…6人、11歳…9人、12歳…9人、13歳…7人、14歳…9人、15歳…8人、

16歳以上…5人（2021年8月現在）

■東京本院院生比率 年齢別



学業・進学への影響は？

院生と学業との両立は大変ですが、トップ棋士でも学業と両立している方はいます。残念ながら棋士になれなかった元院生の方もその後努力して、東京大学や慶応義塾大学、立命館大学等に進学しています（推薦含）。中学受験・高校受験では筑波大学附属中学校・高等学校、開成中学校・高等学校に進学した院生もいます。また院生を対象とした中学・高校への推薦制度もあります（※）。



一力 遼九段 上野愛咲美 四段

・一力 遼九段…早稲田大学卒業 ・上野愛咲美 四段…角川ドワンゴN高等学校卒業（共に元院生）

※合格を保証するものではありません

● 院生制度に関するお問い合わせ ○

公益財団法人 日本棋院

- 東京本院（総務人事部） 03-3288-8601
- 中部総本部 052-951-5588
- 関西総本部 06-6136-8615

詳細はコチラ↓



ホームページ2次元コード

HP <https://www.nihonkiin.or.jp/player/insei/>

mail insei_renaku@nihonkiin.or.jp（共通）